

ヘルプマーク・ヘルプカード



■ヘルプマークとは

内部障がいや難病の方など外見からは分かりにくい障がいのある方や、妊娠初期の方などが外出時に身に付けることで、周囲の方に配慮が必要であることを知らせるものです。ストラップによりカバンなどに付けて使用し、裏面に付属のシールを貼り、ヘルプマーク利用者が周囲に伝えたい情報や必要な支援の内容を記入することができるものです。



愛媛県障がい福祉課
および各市町の障がい福祉窓口において配布をしています。

ヘルプマークを身に付けた方を見かけたら…

電車やバスなどで立っている方に席を譲ったり、街中で困っているような方に「何かお手伝いしましょうか」と声をかけるなど、できる範囲で支援してください。

■ヘルプカードとは

「手助けがほしい人」と「手助けしたい人」をつなぐコミュニケーションのためのカードです。

聴覚障がいや内部障がいなど、障がいがあることがわかりにくい方や言葉などでうまく伝えられない方が、具体的な困りごとや周囲の人をお願いしたいことを書いて携帯し、緊急時や災害時に相手に見せて適切な支援を求めるものです。



各市町において作成し、配布をしています。詳しくはお住まいの市町の障がい福祉窓口へお問い合わせください。

ヘルプカードを所持している方への支援は…

ヘルプカードには、具体的な困りごとや周りの人をお願いしたいことなどが記載してあります。ヘルプカードを見ることで、適切に支援を行えることもあります。

難病

ヘルプマーク・ヘルプカード